

項番	アンケート内容	回答
1	ケース研修、PGLとの関係性・整合性をどう整理するのか。	本研修は経営者に対してITが経営の力になる効果を知っていただき、ITCに繋げるための講座と位置付けております。そして、その後のITC活動におきましてPGL・ケース研修に沿った支援を実施いただくことで区別しようとしております。
2	なぜ、この講座だけ講師ポイントが付与されるのか。	なるべくたくさんの方にご参加いただきたい、との協会方針のためです。
3	「講師育成研修」への参加費と交通費の自己負担（四国地方）が重荷です。	当面は東京開催とさせていただきます。その後、各講座がオンライン研修として問題ないかな等を講師と相談し検討させていただきます（「単元1」は身につけていただくことが多いので集合研修をお勧めします）。
4	講師育成研修の会場は東京以外でもやってもらいたい。 自分の立場で言えば、広島か、福岡を希望します。	また、地域である程度受講者が集まりそうでしたらご連絡ください。別途ご相談させていただきます。
5	当方の顧客は小規模が多いので、受講した内容を小規模に改変して使用しても良いですか？	テキストの改変は認めておりません。 本研修のテキストは定期的にWG等におきましてブラッシュアップしていきますので、ご要望等ありましたら協会事務局までご連絡のほどお願いいたします。 また、小規模事業者向けの研修も課題として検討しておりますが、完成時期は未定となっております。
6	単元Ⅲ／ⅣのハードルはⅠ／Ⅱに比べればそれほどハードルは高くないと思うのですが、それでもメイン講師になるにはTA3回以上の経験を必要とするのでしょうか？こちらは企業内ITCの方がむしろ得意分野ではないのでしょうか？	メイン講師になっていただく方には、ITの知識だけではなく、講演やファシリテーションのスキルも必要になると想定しております。このため講師経験がない方には、TAとしてメイン講師を補助しながらメイン講師から必要となるスキルを吸収していただきたいと思っております。
7	以前の説明ではメイン講師／TAとも協会会員限定とのお話だったと思いますが、今日の説明ではそれはなかったのですがどうなるのでしょうか？	講師育成研修受講後に講師資格（TA）を付与します。メイン講師ご希望の方は別途研修講師実績も含めた申請書を協会まで提出していただきます。その後、経営者向け講座にてメイン講師／TAとして登壇いただく場合は正会員の方とさせていただきます。
8	資料として、単元1～4概要一覧表があるとよかったですと思います。 メモしきれなかったため	概要資料を講師育成研修のHPからダウンロードできるようにいたしました。
9	会長がご説明した部分の資料も頂きたい。内容の理解が、まだ追いついていない。	配布できません。講師育成研修のHPに動画をご用意させていただきましたので、恐れ入りますが、動画にてご確認ください。
10	資料p7.の時間は正しいか？ p6.の時間を矛盾がないか？	p6は講師育成研修の研修時間になります。P7は実際の「ITを経営の力とする経営者向け講座」の研修時間になります。
11	企業内ITCの立場でメイン講師を目指す場合、一般的には、まず、TAとして3回程度の経験を積むことになると思います。研修を受講後、その経験を積む場は、試行や本格展開の各セミナーになるのでしょうか。その場合、そこへは、講師育成、養成の観点から自主的に参加もしくは、計画的に人員登用されるのでしょうか。また、研修終了後のケアやサポート対応は、どのようになっているのか、お聞かせ願えれば幸いです。研修の受講検討に際し、研修受講後の事が気になっております。以上	メイン講師になるためのTA3回の経験の場は、今後の「講師育成研修」や「ITを経営の力とする経営者向け講座」になります。 また、その経験の場への登用条件や研修後のサポートに関しましては、いろいろなケース（研修開催地域や研修依頼元の企業・団体様、日程条件）によるところもございますので、現時点としましては可能な限り透明化したマッチング方法を検討していきます。